

■呼吸器内科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均 在院日数 (自院)	平均 在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用 パス
040081xx99x0xx	誤嚥性肺炎-手術なし-処置2:なし	19	32.26	20.78	36.84%	86.74	
0400802499x0xx	肺炎等（市中肺炎かつ75歳以上）-手術 なし-処置2:なし	17	15.65	16.40	0.00%	86.00	
040040xx9910xx	肺の悪性腫瘍-手術なし-処置1:あり-処置 2:なし	12	2.00	3.03	0.00%	64.92	
040040xx99041x	肺の悪性腫瘍-手術なし-処置1:なし-処 置2: 4 あり-副病:あり	10	20.30	13.08	0.00%	78.20	
040040xx9900xx	肺の悪性腫瘍-手術なし-処置1:なし-処 置2:なし	-	-	13.41	-	-	

呼吸器内科では、誤嚥性肺炎や市中肺炎など、肺炎での入院が上位を占めています。誤嚥性肺炎は重症化しやすいため入院期間が長くなりやすい傾向にあります。近年では誤嚥性肺炎の患者さんを中心に、摂食嚥下の向上も図る治療も行っています。

肺の悪性腫瘍の患者さんも多く入院しており、検査入院から、ターミナルケアまで幅広く対応しています。入院期間は長めですが、化学療法、リハビリを併用し多くの方が在宅へ復帰されています。

※-（ハイフン）は患者数が10未満。（本統計の集計条件に基づく）